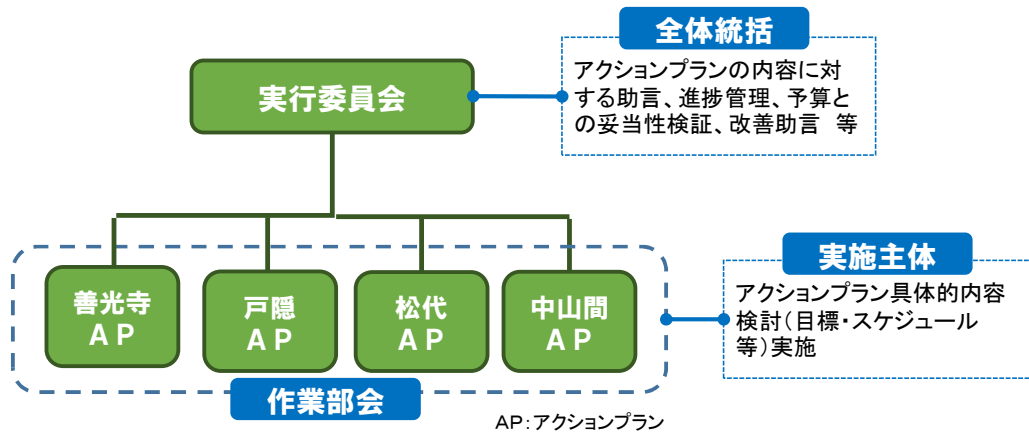


長野市観光振興計画（案）その他加筆・修正箇所

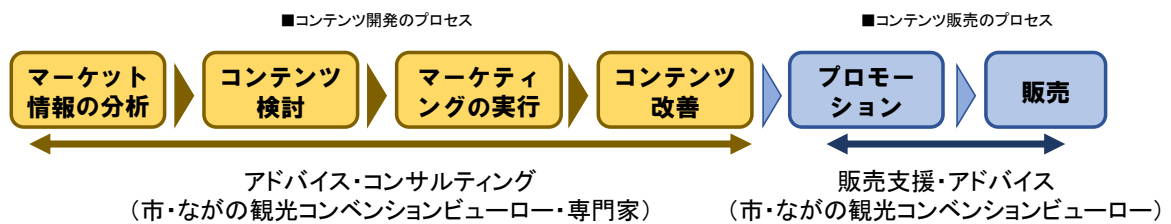
■検討・実施体制のイメージ



2) アクションプラン検討の進め方

アクションプランの内容を具体化し、実施するプロセスと各プロセスで取り組む内容を、以下に示します。

■アクションプラン検討の流れ



■各プロセスの取組の実施内容

	プロセス	取組内容
コンテンツ開発	マーケット情報の分析	現在の市場の潮流や観光トレンド等についての的確な情報分析を行う
	コンテンツ検討	アクションプランを通じて地域が目指すこと及びマーケットの状況から、地域で実施するコンテンツについて検討する
	マーケティングの実行	ターゲット(市場や想定する観光客像)を設定し、検討したコンテンツの見直しを行い、市場での実験的販売(テスト・マーケティング)を行う
	コンテンツ改善	テスト・マーケティングを通して得られた情報をもとに、検討したコンテンツの内容や提供体制等の改善を行う
コンテンツ販売	プロモーション	改善したコンテンツを本格的に市場に周知する
	販売	コンテンツを観光客に販売する なおコンテンツ販売で得られる市場や観光客の反応等から、継続的にコンテンツの見直しを図る

作業部会におけるアクションプランの検討には、市、ながの観光コンベンションビューローや専門家が参画し支援していきます。それぞれの役割を以下に示します。

- **市・ながの観光コンベンションビューロー**：
各作業部会でのコンテンツ検討・マーケティング等へのアドバイス、進捗管理・マネジメント支援
- **専門家**：
観光やマーケティングに関する専門的知見から、コンテンツ開発やプロモーション・販売活動に対するコンサルティング

(4) 実施するアクションプランとその実施方針

本計画に基づき実施するアクションプランとその実施方針を以下に示します。

■アクションプラン一覧

	プラン名	実施により目指すこと	想定される実施主体
1	善光寺・中心市街地まち歩き観光推進プロジェクト	まち歩きを楽しめるコンテンツ開発により、善光寺周辺の滞在時間延長	善光寺周辺の商店・飲食店などの事業者
2	上質な魅力を活かした、戸隠宿泊型観光促進プロジェクト	日帰りではなく宿泊客の増加により、ゆったりとした滞在型観光地としての認知向上	観光協会／飲食店・宿泊事業者／観光施設など
3	歴史・文化を堪能できる「着地体験型」コンテンツによる松代観光地域づくりプロジェクト	松代地域固有の歴史や文化を体験できるコンテンツの充実による地域の観光消費額の増加	松代観光推進機構／周辺商店・飲食店などの事業者
4	日本の原風景を満喫する、中山間地域の魅力発掘・コンテンツ開発プロジェクト	中山間地域の自然を活用したアクティビティや田舎暮らしを味わってもらうことによる、観光客数の増加	観光協会／事業者／支所／住民自治協議会

(5) アクションプランの進め方

各アクションプランは平成 29 年度に作業部会を立ち上げます。中山間 AP については、希望する地域を募り、その上で部会を形成します。

作業部会において実施内容を前頁の「アクションプラン検討の流れ」に沿って検討した後、それらの実証と修正を繰り返しながら、アクションプランに示される成果指標の達成を目指します。なお、詳細のスケジュールは各作業部会で検討の上決定します。

以下にアクションプランの推進スケジュールを示します。なお、スケジュールは目安でありコンテンツの開発が済み次第、販売、改善、新しいコンテンツの開発等をスピーディーに進めます。

削 除

■ アクションプラン推進スケジュール

アクションプラン	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
善光寺AP	作業部会 立ち上げ ★	マーケット情報分析・ コンテンツ検討	マーケティングの実行・ コンテンツ改善	アクションプランの実行 (プロモーション・販売)	
戸隠AP	作業部会 立ち上げ ★	マーケット情報分析 コンテンツ検討	マーケティングの実行・ コンテンツ改善	アクションプランの実行 (プロモーション・販売)	
松代AP	作業部会 立ち上げ ★	マーケット情報分析 コンテンツ検討	マーケティングの実行・ コンテンツ改善	アクションプランの実行 (プロモーション・販売)	
中山間AP	作業部会立ち上げ ★	体制づくり・コンテンツ検討	マーケティングの実行・ コンテンツ改善	アクションプランの実行 (プロモーション・販売)	
計画期間内の 主なトピックス	信州デスティネーション キャンペーン 平昌オリンピック・パラリ ンピック	アフターデスティネー ションキャンペーン		東京オリンピック・パラリ ンピック	善光寺御開帳 戸隠神社式年大祭

※ 上記実施時期は、作業部会立ち上げ以外、あくまでも目安であり、コンテンツの検討、開発ができ次第スケジュールを前倒して「アクションプランの実行」を実施します。